

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
赤ちゃんあつまれ		美原区役所子育て支援課			
事業目的	事業効果	活動指標	H28	H29	H30
0歳の子どもとその保護者を対象に集える場所を提供する。その中で、育児の情報を提供し、個々の相談にも乗ることで、保護者が1人で悩みを抱えることなく育児を楽しめるよう支援する。また、参加してみたいと思う魅力的なイベントを企画し、より多くの親子に参加してもらうことで、育児仲間作りの場とする。	子育て中の親が赤ちゃんとの関わり方や育児・健康について知ることができる。保護者同士が関係を築き、地域とのつながりを得たり、社会資源を活用する機会となる。そして子育て中の親子の孤立化や虐待を予防することができる。	参加者数(延べ大人)	—	—	296
		参加者数(延べ子ども)	—	—	307
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 「赤ちゃんあつまれ」は対象児の3割が参加する事業となっており、0歳児を持つ保護者が集う場所として認知されている。その中で、子育てに関する情報や地域の情報・仲間を得て、地域とつながるきっかけとなる事業である。	△ 事業自体は子育て支援課が主体となり準備しているが、年に数回、堺市内で子育て支援活動に取り組む団体による講座を開催している。	○ はじめての子育てに戸惑うことが多いが、ここに出れば、仲間がいたり、楽しいイベントがあると感じてもらうことで、子育て支援課や美原区役所を身近な存在として感じてもらえる。	○	月に2回開催し、0歳の子どもとその保護者対象を絞ることで、ねんねの赤ちゃんでも安心して遊びに来られる場所を提供できている。また、1歳になるまでの期間は継続してきてもらえるため、仲間づくりがしやすい環境である。また、この事業をきっかけとして地域の資源を知る機会となっている。	
⑤自立発展性	総合評価				
○ この事業に参加することで、子育て仲間と出会い、サークルを作ったり、子育て支援者側(講師や堺市子育てアドバイザー)に回ったりできる方が増えていくことを目指す。	○ 本事業は子育て中の親子が気軽に安心して参加してもらえる場となっている。今年度は講師も招き、講座やベビーダンスも行った。また、美原消防署や近畿財務局・美原図書館で活動されているサークルの方など、美原の地域の方の協力も得ながら、事業を行うことができた。また、事業内容を広報やアプリを活用して情報発信することで、美原区だけでなく他区からも参加されることが増えた。事業の内容を充実したものとし、多くの方が参加されたことで、多くの親子が地域とつながるきっかけとなった。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;"> 拡充 継続 見直し 廃止 </div>	次年度も継続実施する。内容は必要に応じて検討し、講師を招く回数も増やす。より多くの親子に親しみのある場所として認知されるよう取り組んでいく。また、親子が安心して子育てできるよう引き続き場所の提供だけでなく、いつでも相談できる身近な場としてニーズに合わせた情報発信を行っていく。				